

【平成 17 年度専修学校社会人キャリアアップ教育推進事業】

事業名	中国ビジネススキルの産業分野別教育プログラムおよび標準化のための評価システム開発		
学校法人名	学校法人 高山学園		
学校名	専門学校 福岡カレッジ・オブ・ビジネス		
代表者	理事長 高山 哲信	担当者・連絡先	総務部／西嶋・092-741-1120
<p><事業の概要></p> <p>平成 16 年度に実施した「中国ビジネスを推進するマネージャー育成のための実践教育プログラム開発」の成果をさらに具体的に発展させるために、中国ビジネス人材を求める企業側の産業分野別ニーズに合致した人材の教育プログラム開発と、そのスキルレベル（習熟度等）を客観的に評価・認定するプログラムを開発する。</p> <p>1)教育プログラム開発</p> <p>中国ビジネスに関する習熟度別、産業分野別の各コース設定のための教育プログラムとテキストの開発を実施。①習熟度別のコース設定、②産業分野別のコース設定、③「中国ビジネススキル」評価システムの検討を行う。</p> <p>2)ニーズ調査等各種調査</p> <p>アジア（中国）と日本（九州）の産業動向と労働市場の分析、九州における国際人材開発のニーズとターゲットの把握を目的とした企業アンケート調査を実施。</p> <p>3)実証講座</p> <p>一定の国内ビジネススキルを持つ、中高年、早期退職者、企業に在籍する中堅・幹部社員を対象に、平成 17 年 12 月 12 日（月）から 14 日（水）の間、本研究の主要テーマを集約した 1 日 7 時間×3 日間のモデル講座を行い、受講者や委員会の評価に基づく検証を実施。</p> <p><成 果></p> <p>1)カリキュラム開発</p> <p>平成 16 年度事業のカリキュラムの産業分野別区分並びに習熟度別区分を行い、不足している産業分野別における「サービス業」、習熟度別における「中級」に該当する 9 科目を追加した。カリキュラムに則り、7 名のテキスト執筆者を選定し執筆を依頼。実証講座での結果をフィードバックし加筆修正を行いテキストを作成した。</p> <p>2)ニーズ調査等各種調査</p> <p>九州各県の中国ビジネス実施企業 400 社を対象に、郵送による企業ニーズ（アンケート）調査を実施。有効回答数 28 を集計しカリキュラムおよび評価システムの開発に反映した。</p> <p>3)評価システム開発</p> <p>既存の中国ビジネス関連評価システムについての研究を基に、ジャンル分類を取り入れたレベルチェック用試験のモデルを作成し、その受容性を企業側と人材側に尋ねた結果をフィードバックすると共に、問題点を抽出した。</p>			

4)実証講座

3日間を1日目：共通分野、2日目：製造業分野、3日目：サービス業分野に関連した科目で構成し、それぞれ33名、26名、27名の受講者があった。受講後にアンケートを実施し、その結果をカリキュラムおよび評価システムの開発にフィードバックした。